

教育職員免許状の書換え申請について

- この申請は、秋田県教育委員会が授与した教育職員免許状について、戸籍簿記載の身分事項に変更があり、氏名又は本籍地の書換えを希望する場合の手続きです。申請される方は、下記表中1～5の提出書類を提出してください。

◎ **!!!重要!!!** 手数料の額と納付に関する注意点

令和8年4月1日より、手数料額が改定されます。

手数料額：免許状の書換え1通につき1,000円

適用基準：手数料額は、申請書類が秋田県教育庁義務教育課に「到達した日」が基準となります。

令和8年3月31日までに当課へ「到達」した場合：1通につき870円

令和8年4月1日以降に当課へ「到達」した場合：1通につき1,000円

※ 郵送の場合、消印日ではなく「県に届いた日」が適用となります。3月末に発送しても、当課への到着が4月1日以降になる場合は新料金（1,000円）が適用されます。不足がある場合は書類一式を返送することになりますので、間違いのないようご注意ください。

○ **書換えの手続きは、教育職員免許状を授与した都道府県教育委員会が行います。**

他の都道府県教育委員会が授与した免許状について、秋田県教育委員会では書換えることはできません。

- 他都道府県授与の免許状の書換え申請の方法等については、免許状を授与された都道府県教育委員会に直接お問い合わせください。

○ **書換え申請を行う前に、必ず所有する免許状の有効性をご確認ください。**

免許状に記載されている「有効期間の満了の日」が令和4年7月1日より前の日付である場合において、更新手続きを完了していないものや、その満了日が令和4年7月1日以降である免許状を有していない時は失効しています。

失効している免許状の場合には、書換え申請ではなく「再授与申請」を行ってください。

- 更新手続きを行った際に発行している各種証明書類（更新講習修了確認証明書等）は、教員免許状ではないため氏名等の書き換えは不要です（書換え申請には対応していません。）。
- 他の都道府県教育委員会が授与した免許状や、失効済み免許状の書換え申請があった場合には受付できません。申請者様あて申請書類を返送します。
- 書換えの手続きには、**1週間程度**かかります。

提出書類		留意事項
1	教育職員免許状 書換え申請書 (様式第10号)	<ul style="list-style-type: none"> 様式右上の「年月日」は、申請日(書類の提出日)としてください。 「本籍」は、都道府県名のみ記入してください。 「現住所」は、居住地の住所を記入してください。勤務先等の住所ではありません。 「電話番号」は、平日の日中に連絡がとれる番号(携帯番号可)を記入してください。 「氏名」は、戸籍簿に記載されている氏名(姓は現在のものを)を楷書で自署し、ふりがなも忘れずに記入してください。 「異動年月日」には、戸籍の氏等を変更した日(例:婚姻日)を記入してください。

		<ul style="list-style-type: none"> 希望により、戸籍に記載のある旧姓等を併記(氏名に続けてかっ書き)できます。 旧姓等の併記を希望する場合にのみ、申請書に次の2つの記載が必要です。 <ul style="list-style-type: none"> ①「異動が生じた記載事項」欄の旧姓又は通称名の該当する項目に○印をし、併記を希望する氏等及びそのふりがなを記入する。 ②申請書下部(余白)に「旧姓:○○(ふりがな)の併記を希望します」等と明記する。 ※申請書に上記2点が記載されていない場合には、旧姓等を併記した免許状は発行しません(戸籍に記載の氏名のみで免許状を発行します。) ※併記できる旧姓は、公的書類で確認できるもののうち1つに限ります。 ※複数の旧姓を有する場合等で、選択した旧姓以外の氏の記載に変更する場合や、併記した旧姓の削除を希望する場合には、別途書換え申請が必要となります。 ※免許状に旧姓等を併記した場合は、授与証明書を発行する際にも必ず併記されます(今後発行する証明書に、旧姓を載せる・載せないは選択できません。) 4通以上の免許状を書換える場合で記入欄が不足する時は、申請書を2枚にするか、必要欄を追加した申請書を作成して記入してください。
2	氏名又は本籍地の異動の変遷が確認できる戸籍関係の書類	<ul style="list-style-type: none"> 免許状に記載されてる氏名又は本籍地から、現在の氏名又は本籍地に至るまでの異動の変遷が確認できる戸籍抄本が必要です。 なお、複数回変更しているなどの理由で、戸籍抄本だけでは変遷が確認できない場合は、別途除籍謄本や改製原戸籍などの確認できる証明書が必要です。事前に各自治体の戸籍担当に証明書に記載される内容を確認の上、適当な証明書を提出してください。 本籍地については、都道府県が変更されている場合にのみ書換えることができます。(本籍地を同一都道府県内で異動(市区町村以下のみ変更)した場合、免許状の書換申請は不要です。) 外国籍の方が通称名の併記を希望する場合は、通称名が登録されている住民票を提出してください。 証明日(発行日)から一定期間以上経過したものでは受付できません。
3	現在所有している免許状の 原本	<ul style="list-style-type: none"> 新しい免許状を交付するため、現在所有している免許状の原本を回収します。 免許状の記載内容は授与時期により異なっていますが、書換え後の免許状は、現在使用している形式で交付します。 ※教員免許状の名表記は、原則としてJISコード第1水準及び第2水準の漢字を使用しています。 戸籍抄本で確認した氏名表記が、使用フォント(JIS2004)で表記できない場合、対応する字に置き換えて表記することがあります。
4	証紙納付書 ※教育職員免許手数料	<ul style="list-style-type: none"> 証紙納付書右上の「年月日」と、納付者の「住所」及び「氏名」は、申請書(様式第10号)と一致させてください。 手数料額…令和8年4月1日以降は、免許状1通につき 1,000円です。 「納付金額」欄に合計額を記入し、秋田県収入証紙で納付してください。 【例】幼稚園と小学校の免許状を書換える場合の手数料は、2通で2,000円です。 納付金額を訂正したものや、証紙を私印等で割印したものは無効です。 証紙は1枚ずつ(重ねずに)しっかりと貼付してください(セロハンテープ使用不可)。

		<ul style="list-style-type: none"> 秋田県証紙の売りさばき場所は、秋田県公式ホームページ「美の国あきたネット」で確認できます。（美の国あきたホーム：■調べる・部署別で探す）>出納局>会計課） https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/459 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 秋田県収入証紙には、1 円、10 円、30 円、50 円、100 円、200 円、300 円、500 円、1,000 円、2,000 円、5,000 円、1万円の種類があります。売りさばき場 所によって取り扱いの種類が異なることがあるので、購入前に確認してください。 </div> <ul style="list-style-type: none"> 秋田県外に居住する等の理由で、証紙の入手が困難な場合には、郵便為替（普通為替・定額小為替）でも納付することができます。（別途、為替の発行手数料が必要で 普通と定額では手数料額が異なります。取り扱いのある郵便局窓口でご確認ください。） 為替で納付する場合には、無記名のまま提出してください。「指定受取人」欄等に記入されている場合には、申請書類を受領することはできません。また、為替は機械処理されるため証紙納付書には絶対に貼らないでください。 手数料を過剰に納付された場合は、理由に関わらず受付できませんので申請書類を返送します。 【受付不可の例】 合計1,000円のところを、1,500円分の証紙や郵便為替で納付する 等
5	免許状送付用封筒 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ※封筒の材質や クリアファイル等の同封によ っては 50gを越えることがあ ります。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> 手続き完了後に当課から免許状を送付する際に使用する封筒を同封してください。 角形2号の封筒（定形外・240mm×332mm）に、送付先の郵便番号、住所及び氏名を明記してください。 ※事務処理を円滑にするため、宛名には「様」を付けてください。 定形外郵便料金の切手を貼付してください。 50g以内・・・140 円分の切手を貼付（目安：送付する免許状3通程度まで） 100g以内・・・180 円分の切手を貼付（目安：送付する免許状4通以上） ※速達や特定記録等の特殊取扱郵便での送付を希望する方は、必ず定形外郵便料金に相当額の切手を追加して貼付し、その種類（「速達」など）を封筒に朱書きしてください。なお、追加する特殊取扱料は、日本郵便のホームページ等でご確認ください。 直接来庁して受領を希望する方には、お渡しする準備ができ次第連絡します。この場合は、申請書下部(余白)に来庁して引き取る旨を記入してください。

- 書類に記入した申請日と、実際の提出日が乖離している場合は、申請を受付できないことがあります。
- 申請書を作成する際は、次ページの記入例もご参照ください。
- お問い合わせ先

秋田県教育庁義務教育課 調整企画・教員免許チーム 免許事務担当あて ※県庁第二庁舎7階です
 TEL：018-860-5141

【申請書類の送付先】

〒010-8580 秋田市山王三丁目1番1号

秋田県教育庁義務教育課 調整企画・教員免許チーム

- ◆ 申請書類を郵送する場合は、**封筒の表に「免許状書換え申請書類在中」と朱書き**してください。

様式第10号 教育職員免許状書換え申請書（第6条第1項関係）

（A4判）

秋田県教育委員会

【記入例】

申請書類の提出日を記入

年 月 日

本 籍 東京都
 現 住 所 横浜市〇〇区△△1-1
 （電話番号 090 - 1234 - 5678 ）
 ふりがな すずき たろう
 氏 名 鈴木 太郎

平成 5年 5月 5日生

教育職員免許状の書換えについて（申請）

次のとおり免許状の記載事項に異動がありますので、書換えを申請します。

1. 異動年月日 令和7年11月11日

異動が生じた年月日(婚姻日等)を記入

2. 異動が生じた記載事項

	異動前	異動後
本 籍 地	秋田県	東京都
ふりがな	さとう たろう	すずき たろう
氏 名	佐藤 太郎	鈴木 太郎
ふりがな		さとう
旧 姓 又は 通 称 名	旧 姓 ・ 通称名 記載なし	旧 姓 ・ 通称名 佐藤

書換える免許状の合計枚数を記入

3. 書換える免許状 計 2 通

免許状の種類	教科等	免許状番号	授与年月日
小学校教諭一種免許状	—	平29小一第〇〇号	平成30年3月10日
中学校教諭二種免許状	外国語(英語)	令4中二第△△号	令和4年10月30日

旧姓:佐藤(さとう)の併記を希望します。

書換え後の免許状に旧姓等の併記を希望する場合にのみ記入